



今年は、色々なことがいつもと違って、一人ひとりが今の環境や起きている状況に適応しようと頑張っている日々を送っています。私たち大人も子どもも、今起きている状況に多かれ少なかれ不便さ、不自由さ、ストレスを感じています。目には見えにくいこれらと向き合いつつ過ごしていくには、「ほどほどに。」の精神で頑張すぎないように、肩の力を抜いて、許容し、大人は自分で自分を褒めてあげることも必要です。十分、頑張っている、と当たり前だと思っていた日常のあれこれを小さな嬉しい事としてと数えてあげて、心を満たしていくことが大切です。

水戸幼稚園のクリスマスは、イエス様のお誕生を待ちわび、お祝いする大切な日。お子さんたちとワクワク感を共有し合える絶好のチャンスです。大人も子どもも緊張をほっと緩めて、心が動くことをどんどん見つけていきましょう！

シェアしなぐてもいい。

0～6歳の乳幼児期、その中でも特に0～3歳は、「自分＝個」を作っている真っ最中です。この時期は、自分が興味を持ってやりたいと思ったことを満足いくまで繰り返し取り組むことが大切です。

子どもは、自分で自分の意思を使って身体を動かすことで自分を実際に感じ取り 個 を確立させていきます。

年齢が低ければ低いほど、他者と物をシェアしながらは難しいのです。
1人で十分に満足できた経験を積み重ねると、人に譲れるようになっていきます。

繰り返し楽しんでいるときに、「もう何回もやっているから、貸そうね」と大人に強制終了を求められたり、何かに興味を持ってやっている度に、誰かに貸さなきゃいけない、シェアしなきゃいけない状況が続くと十分にエネルギーが発揮できず、不満足の状態が続きます。十分に使えないかもしれないという不安から逆に物に執着したりする姿につながる可能性があります。

まずは、1人1人が個々に、満足いくまでやりたいことがやれること。
それが自分を創るために必要なことの1つです。



ひとりで遊ぶことは、とても大切な時なんですね。



今月のつくしっ二のおやつ【カップケーキ】

〔アルミカップ 7号使用 6個分〕

材料 : 小麦粉 150g ・ ベーキングパウダー 小さじ1強 ・ バター 40g
卵 1個 ・ 砂糖 50g ・ 牛乳 大さじ2 ・ バニラエッセンス 少々

- ①オーブンは180～200℃に温めておく。
- ②小麦粉とベーキングパウダーは合わせて2回ふるう。
- ③ボウルにバターを入れてクリーム状になるまで練り、砂糖を加えてさらに白っぽくなるまで混ぜる。
溶き卵を少しずつ加えながら混ぜ、豆乳、バニラエッセンスを加えて混ぜ、振った小麦粉を入れてさっくりと混ぜる。
- ④アルミカップに7分目くらい入れて、温まったオーブンで15～20分焼く。



おすすめの本

『きょうというひ』

(BL出版) 荒井良二

こちらは大人の方にオススメです。
「きのうの よる ゆきが ふりました。
しずかに しずかに ふりました。」という
はじまりの言葉に、しんとする。優しい
気持ちになれる絵本です。



『できるかな？あたまからつまさきまで』

(偕成社) 作 エリック・カール
訳 くだうなおこ

ペンギン、きりん、さる、ゴリラ。絵本の中の
動物たちの動きに合わせて、一緒に体を動かして
みよう！ 楽しいまねっこ遊びの絵本。楽曲
もあるので一緒に踊るのも楽しいですよ！



(文責 坂入)